

NHK 連続テレビ小説「ちむどんどん」出演者 川田 広樹 氏が 2月15日「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト公式アンバサダー に就任しました！

沖縄が本土復帰50年を迎える2022年。NHK連続テレビ小説第106作「ちむどんどん」が4月11日から放送されます。本朝ドラにおいて、沖縄にルーツを持つ方々が多く在住する横浜市鶴見区が舞台の一つになったことをきっかけとして、鶴見区役所の呼びかけにより、官民学の連携による「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトが2021年12月1日に始動しました。

このたび、横浜市鶴見区を舞台に展開される本プロジェクトを幅広く告知し、鶴見の魅力をより多くの方に伝えることを目指し、NHK連続テレビ小説「ちむどんどん」出演者であり、横浜市鶴見区との関係性も深いガレッジセールの川田 広樹 氏に公式アンバサダーを委嘱することとなりました。川田氏には、今後魅力発信ムービーや冊子、鶴見区で開催されるイベント等に出演していただく予定です。

■ 就任式当日の様子（日時：2月15日16時～17時 場所：鶴見沖縄県人会館）



- ・川田氏は、沖縄の伝統的な模様が施された法被を羽織って登場し、横浜市鶴見区の人々との今までの関わりやアンバサダー就任にあたっての意気込み等について語りました。
- ・その後「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会の下里委員長との対談が行われ、沖縄出身の二人によって、沖縄本土復帰50周年への思い、そして50周年を契機に展開される本朝ドラ関連の取組に対する想いが語られました。
- ・川田氏には、アンバサダー就任記念として公式ロゴマークがデザインされた名刺及びピンバッジが実行委員会からプレゼントされました。
- ・さらに、本プロジェクト公式ロゴマークを活用した商品として、2種類の泡盛が登場。川田氏の試飲により、うち1種類の商品化が決定しました。

■ 「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト 公式アンバサダー



かわた ひろき

川田 広樹 氏（ガレッジセール）

生年月日：1973年2月1日

【沖縄本土復帰年度に生まれた復帰っ子】

出身地：沖縄県

趣味：釣り、バイクでツーリング（ハーレー所持・2017年
大型二輪免許取得）、アウトドア

特技：魚料理

裏面あり



地域発信型ショートムービー
「だからよー鶴見」チラシ

本アンバサダー就任背景(川田氏のコメント)

- ガレッジセールとして吉本興業東京本社に所属していた若手時代。休みになると、沖縄出身者が多く在住し、故郷沖縄の料理が本格的に味わえる横浜市鶴見区によく来て、ソーキそばなどをすすっていました。
- 令和2年に公開された「地域発信型ショートムービー ー だからよー鶴見」では主演を務め、「沖縄文化が色濃く存在する鶴見の魅力」をたくさんの方に伝えるため尽力してきました。
- 鶴見区の沖縄出身者等と深くつながる中で見えてきたこのまちの魅力を、より多くの方に朝ドラ放映を機に伝えるため、公式アンバサダーに就任することを決意しました。

- 「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト公式 HP が立ち上がりました。

ちむどんどんの舞台 横浜市鶴見区 |【公式】横浜鶴見 PJ 観光情報サイト
(<https://tsurumi-chimudondon.jp>)



- NHK 連続テレビ小説「ちむどんどん」の舞台の一つ、横浜市鶴見区の魅力・最新情報を詰め込んだ観光情報サイトです。

- 朝ドラの放映に合わせ、グルメやイベント等、沖縄・南米文化をはじめとした「魅力がごった返す」ディープな横浜・鶴見の最新情報を発信します。

- 本プロジェクト公式ロゴマークを活用した商品開発に関する手続きを示したガイドラインも掲載しています。

お問合せ先
鶴見区区政推進課長 末吉 和弘 Tel 045-510-1675